

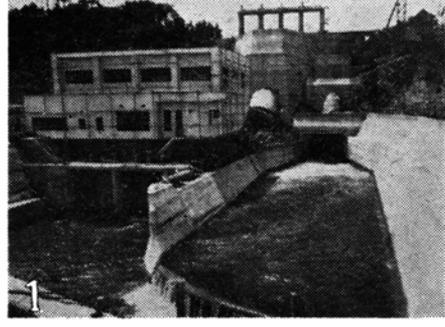
# 大野市報

## 市の財政をうるおす 70億円の灯はともる

キロワットの豊富な電源供給地となります。その上、発電所の設備は大規模固定資産税(最初の五年間は課税価格の三分の一、次の五年間は三分の二、十一年目から全額課税)の対象となつて市財政を潤すほか、観光面にもよい条件が備わつていますので、今後市の発展に大きな役割を果たすこととなります。

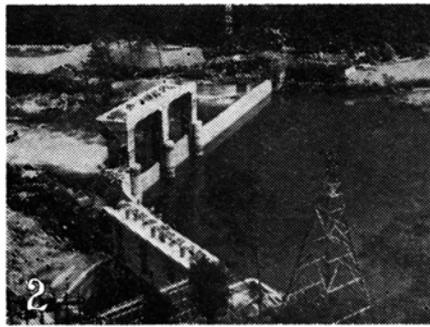
七〇億円を費した富田壁倉、打波の三発電所は、昭和三十二年四月着工いらい、十七カ月の短期間に主な工事は終り、八月二十九日には富田、壁倉の二発電所で発電機の初運転が行われ、いよいよ十月一日から、営業運転に移ることになりました。打波発電所は、十一月初めに完成するのでこの暁には合せて五万

富田発電所の初運転の当日は、関係係員ら多数の緊張した面持ちの中に、電話の合図で、水ソウのトビラが開かれると、物の回転を始めました。この発電所をくぐつた水は、壁倉発電所に役立ちますが、同日午後三時に壁倉発電所でも、一基の発電機が初運転を行いました。



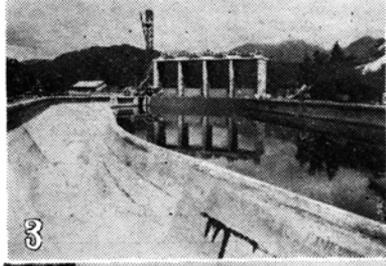
大野市は、田園山林、地下など、豊富な資源に恵ま

れています。これらの資源は、交通の発達と豊富な電力資源によつて開発されるので、越美北線の早期開通と発電所の誘致は、発展の一大要素となるため、北陸電力株式会社計画した三発電所の誘致に全力を尽して来たのであります。



### 市営住宅二十戸

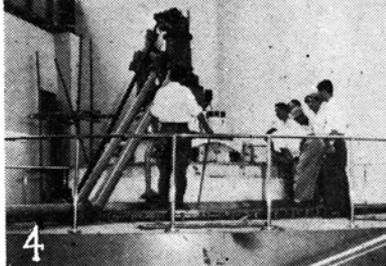
市民の住宅難を緩和して福祉の向上を図るために、六百六十五万円を費し、今年も中津川に市営住宅を二十戸建てること



幸い関係市民の理解と協力が実を結び、ここに突貫工事が見事に完成した事は、まことに喜ばしいことであります。

ちなみに大野市民が関心を深めている奥越の電源開発について北陸電力株式会社平野渉外課長にこのことを尋ねてみますと、北電では昭和三十四年四月に着工の計画で準備

になりました。この住宅は第一種十五戸平屋建十一坪(三十六平方メートル)玄関付六畳二間、押入れ、物置、台所、便所付。第二種五戸、平屋建九坪(二〇平方メートル)玄



を進めているようすが地元、和泉村では測量をこぼんでいるため相当遅れると見ていると語りました。

奥越開発のためにも一日も早く実現されることを望まれています。  
【写真説明】  
①富田発電所全景 ②下唯野地籍富田発電所取水口 ③富田発電所貯水ソウ 左、白く見えるは排水路 ④発電機初運転に見入る所長と次長

関付、六畳一間、四畳半一間、押入れ、物置、台所便所付になっていきます。九月初めにはモダンな市営住宅がお目見えすることになっていきます。

▼成田の「いなりずし」、静岡の「わざびづけ」、敦賀の「かまぼこ」、今庄の「そば」等々、誰もが思い出す汽車の旅の名物の数々である。▼待望の越美北線は来年の十一月までに福井―西勝原間の路床完成、さらに十一月まで同区間の運転開始の明るい見通しが立つにいたつた。▼そこで思うことは大野市の名産が一応頭に浮び上る。「けんから」「くるみようかん」まことに結構であるが「けんから」は福井にもある。くるみようかんは独特のようだがようかん類は一応どこへいってもあるにはある。▼ひと頃「大野の里芋」と銘うって関西方面にまで好評を博したが泥んこ芋や、かしら芋が混入して以後不評を買つた。芋のでんがくではちよつとどうもね。▼「河内かぶ」は風味といい色彩といい申し分のないものだ。これに「打波わさび」でピリツと味を利かしたらちよつといけそうな気がするが、あちらのおかぶを取つたら文句が出るだらうか。▼値だんも高くつかず、さりとて捨てがたいローカル色豊かな、何かいいものがないか▼味覚のシーズンなのでつい話は食うことになってしまつたが、越美北線の開通はこんなことにまで夢を描かせる。



# 追加更正予算など 13議案を可決

第28回  
定例市議会

## 歳入歳出 計総額 3億5836万円に

市議会は九月六日午後一時から、市役所出張所で開かれました。森嶋議長が開会を宣言し、続いて森広本十次郎市長が、市議会三議案、請託分散会

上提議案は次のとおり  
▼議案第五十一号 昭和三十三年度大野市一般会計歳入歳出追加更正予算 三十三年度にはいり三回目の追加更正予算で追加額は三百八十九万九千三百円であります。まず歳出面から説明しますと  
▼市役所費で前斎藤市長の退職金百万円 ▼教育費では四十五万八千五百円(退職一時金一四万八千円、小中学校施設費三十一万) ▼社会及び労働施設費では三万円(母子寮敷地の土盛) ▼産業経済費では二百二十一万一千円(織物組合施設補助に二十万円、農地交換整備事業に二十四万一千円) ▼阿難祖地頭方、下舌の開田補助です) 新農村施設補助に七十六万円(田野区は

か五カ所にできた共同作業所の補助金) 農場施設費に十二万五千円(市営農場の倉庫や机、イスなどの購入) 県単かんがい排水工事に八十八万五千円(新川原および下五条方の県単工事の

地元や県の負担金) ▼諸支出金では二十万円(全国砂防会館への資金) が可決されました。

歳入の面では  
▼たばこ消費税で百万円の追加 ▼使用料及び手数料五十万一千五百九十五円 ▼国庫支出金二十四万七千七百五十円 ▼県支出金三十七万九千円 ▼寄付金五十七万九千円 ▼雑収入二十万九千円が可決されました。

一般会計の総額は三億五千八百三十六万七千七百円です  
▼議案第五十二号 昭和三十三年度特別会計国民健康保険歳入歳出追加更正予算で

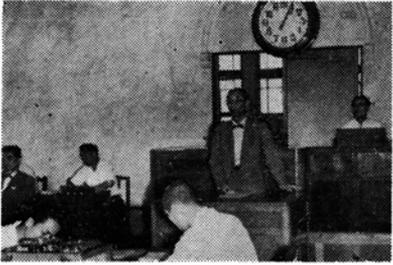
なつた林金之助氏(西勝原)の後任に、飯岡彦兵衛氏(萩方野)を決めました。  
▼議案第五十八号 隔離病舎の運営について、中保地籍にある隔離病舎の建物は老朽しているもので大野隔離病舎に統合し、施設の充実を図るために、同所の廃止を決めました。  
▼議案第五十九号 大野市学校職員の分限に関する条例の廃止について  
▼議案第六十号 大野市学校職員の懲戒の手続および効果に関する条例廃止について、両議案ともに教育法

三万五千三百円の追加をしました。これは国民健康保険法施行二十周年記念行事を行うための費用です。

▼議案第五十三号 昭和三十三年度特別会計富田診療所歳入歳出追加更正予算で三万九千円を追加しました。これは、職員給の増額と診療負担金に充てられます。  
▼議案第五十四号 昭和三十三年度特別会計簡易揚水道事業歳入歳出追加更正予算で六万円を追加しました。これは備品費、消耗品の購入に充てられます。

▼陳情、請願 ▼市営テニスコート設置について ▼市道、鋸町通り(五番上)二番上)の舗装について ▼五番上見付道路の貫通について ▼有終南校校庭の排水と整地の早期完成について ▼大野市選挙区条例の改正について ▼大野地区自由労務者に夏期手当支給方について ▼奥越大野太鼓明友会に対する助成について ▼下水の改修について ▼京福駅前道路拡張計画損害補償について (写真は市議会での森広市長のあいさつ)

の改正に伴い廃止となりました。  
▼議案第六十一号 前斎藤市長に対する退職手当に関する条例の制定について、初



代市長として尽した労に報いるため百万円を決めました。

▼議案第六十二号 財産の処分について、大野警察署から引継ぎを受けた木本巡查駐在所が廃止されることになりました。

▼議案第六十三号 融資契約について、仏原部落が木本原開拓地に入植した資金の融資に、百四十万円を決めました。

▼陳情、請願 ▼市営テニスコート設置について ▼市道、鋸町通り(五番上)二番上)の舗装について ▼五番上見付道路の貫通について ▼有終南校校庭の排水と整地の早期完成について ▼大野市選挙区条例の改正について ▼大野地区自由労務者に夏期手当支給方について ▼奥越大野太鼓明友会に対する助成について ▼下水の改修について ▼京福駅前道路拡張計画損害補償について (写真は市議会での森広市長のあいさつ)



市政ニュースを  
お聞きください

毎週金曜日の午後四時四十五分には、NHK福井放送に(一、一六〇か六〇〇)ラジオのダイヤルを合せてください。

市からのお知らせや、会議の模様など、市政の動きをお知らせしています。

新しいセンスの町並りに  
商店外部診断

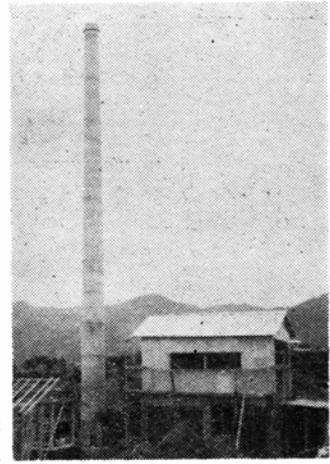
新しいセンスの町並を作り、顧客の購買意欲を高めるためにこの方の権威者を招いて、十月中旬に、商店外部診断を行うことになりました。  
診断を行う店舗は、二十店舗の予定です。  
希望者は十月十日までに商工課へお申込みください

### 標語

完納は明るい社会の泉なり  
完納で明るい我が家が  
大野



# じんかい焼却場を新設



で九月十四日に着工、十月十日に完成します。この晩には特許東亜式無選別じんかい焼却器によつて一日に三、

西五カ橋詰より五〇〇メートル下流の地に二百十万円でじんかい焼却場を新設します。敷地三〇〇坪(約一〇アール)事務室兼住宅一むね平屋建八坪(約二四平方メートル)倉庫一むね平屋建八坪(約二四平方メートル)

〇〇貫(約一・三ト)まで焼却できるわけです。これまでのものでは規模が小さく、一日に三〇〇貫程度の焼却しかできなかった。露天下で焼却してようやく急場をしのいでいましたが、悪臭を放つばかりでなく、不衛生で困つてい



## 市民の動き

今年の「新生活運動実施目標」の一つに、ゴミを捨てない運動が加えられて、美しい環境を作ろうとの合

## 心温まる 子供会の動き

阪谷公民館では、運営審議会を開いて「ゴミを捨てない運動」について、どのようにしてその実をあげるかを審議し、論議も尽きたころ、この子供会は自主的な動きで、この運動に全面的に協力することになりました。

## 集つたゴミは

七個の箱は九月四日、それぞれバスの停留所(松丸、伏石、南六呂師)阪谷小、中学校、二つの分校に一ツずつ配られました。子供会員は登校、退校のとき路上のゴミを拾い、ここに



ました。じんかい焼却場ができただけでは町は美しくありません。ゴミは必ずゴミ箱に入れて川や溝にすてないことが何より大切です。ある観光客は「大野は甚

盤の目のように整然と整つた町であるのに、惜しい事には市民に衛生觀念がうすいのか、川に一ぱいゴミがかかつてきたないのだからか」と言つていました。折角多額の金



〔郷土いろはかるた〕 眞名映のけい谷美

こと亀清流は定評がある。上流のダム見学の観光客は一年に二万人を数える。行く間から真名映と絶壁を流れる紅葉の美しさをかねての



国保相談室

故意に給付事由を生ぜしめたときの給付については(P子) けんかとか酔つぱらいで、けがや病気をした場合は保険で診察してもらえないそうですが、本当ですか。(答) その通りです。(P子) 自殺や自殺未遂の

## 声

壁に咲く美しい花 誰が書いて出すのか、どの会の思い付きか知らないが、ある町角にこんな貼紙がしてあった。 「濁れる河も、川上は清き谷間の岩清水、心がれし人の子も、幼き頃に神を見き」 実に心打たれる一句である。きれいに塗装された店舗や、舗装された街路、さつそうとかつ歩する人々の明るい表情に比べて、いつしか排水溝には、ゴミがたまり、見苦しさを呈している。平和国家をと見え、口では文化生活を叫ぶ人達の心の一すみに、常にこの壁に咲いた花のような美しさが輝いていて欲しいものである。

お知らせ おおの風土記 は、斎藤秀助先生の寄稿で長く続けてきましたが、編集の都合で一時期休載することにしました。